

未来の環境に向け、新しい価値を創造する

建設汚泥の再生利用技術 < 施工事例 >

大阪ベントナイト事業協同組合・泉第二プラントで再資源化した建設汚泥処理土は、個別指定制度の適用を受け、フェニックス埋立処分場の覆土に用いられるほか、大和川線シールド発生土再生活用事業として貯木場（公有水面）の埋立などに利用されています。



大阪湾広域臨海環境整備センター(フェニックス埋立処分場の覆土)



大和川線シールド発生土再生活用事業(大阪市第6貯木場の埋立)



公園路盤材



植栽用土壌



グラウンド改良工事



緑化駐車場



軟弱土壌改良工事



建設工事の埋戻し



道路の路盤材

大阪ベントナイト事業協同組合

泉プラント 〒559-0023 大阪市住之江区泉2丁目1番92号
TEL 06-6682-3766 FAX 06-6682-3768
本社 〒559-0025 大阪市住之江区平林南2丁目8番37号
TEL 06-6686-0003 FAX 06-6686-0004

携帯電話からのアクセス

e-mail: sea-mew@daiko-group.com

右のバーコードを対応端末で読みとっていただければ、直接サイトにアクセスできます。

http://www.daiko-group.com/



この印刷物は環境に配慮した「ベジタブルインキ」で印刷されています。

泉プラント



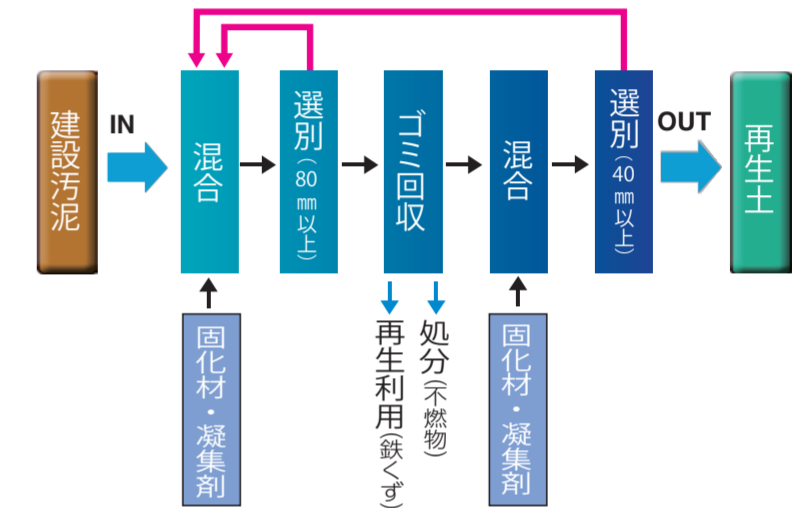
資源循環の新たな可能性を開く泉プラント

大阪ベントナイト事業協同組合では、大阪市から産業廃棄物再生利用業の指定を受け、泉プラント（分別固化プラント）において建設汚泥のリサイクル事業として 高品質な再生土「ポリアース」の製造を行っています。

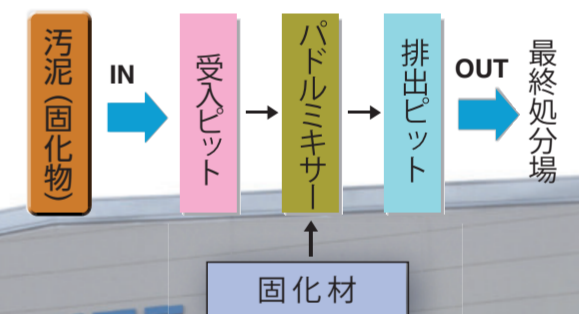
泉プラントは、品質および循環システムに関するISO9001、ISO14001の認証を2002年に取得し、世界水準の品質・環境管理体制で業務を展開しています。

事業内容			
種類	処理方法(中間処理)	処理能力	
汚泥 (有機性汚泥を除く)	産業廃棄物 処分量	固化 (建設汚泥に限る)	792m ³ /日
		固化	360m ³ /日

再生土製造フロー図(泉・第三プラント)



固化処理フロー図



周辺環境対策委員による、周辺監視と清掃



建設汚泥の再生利用技術を進化させ、より幅広い用途に対応

不要物の選別を徹底した分別ライン

分別ラインでは、ゴミなどの不要物を取り除き固化処理した再生土(ポリアース)を製造するため、バックホウ(油圧ショベル)に、スケルトンバケットを装着して、ゴミや礫(レキ)などを前処理で除去しています。

また、前処理では80mmの前処理篩(粒度選別システム)を導入、さらに、鉄くずを回収・再利用するために4台の磁選機を装備しています。そのほか、年々増加する都市ゴミの混入や、日々変化するゴミ量の増減に備え、ゴミの選別が徹底できるように手作業によるゴミ回収施設を設けています。



電磁式磁選機



永磁式磁選機

多様な顧客ニーズに対応する分別と製造ライン

分別と製造ラインでは、固化処理後の再生土化と、セメントなどの過剰添加によるコンクリート化を防ぐため、セメント・石灰系の固化材に加え、新たに高分子系凝集剤を添加する装置を備えています。

また、分別ラインではバックホウによる混合、そして製造ラインでは二軸パドルミキサーを使用した二度の混合によって、軟弱な泥土から堅い泥土まで幅広く対応し、より一層の品質安定化・均一化を目指しています。さらに、製造ラインでは多様なニーズに対応できるよう40mmの粒度調整篩も設置しています。



粒度調整篩

事業の種類	産業廃棄物中間処理業
名称及び代表者氏名	大原パルティ株式会社 代表取締役 代 佐藤 孝 浩 彦 氏
本社所在地電話番号	大原市大原町中之島三丁目3番37号 06-6682-0003
事業所名称	北条心ナナイノ事業所(旧) 北条心ナナイノ事業所
事業所所在地電話番号	大原市大原町中之島三丁目3番37号 06-6682-3768
責任者氏名	大原パルティ株式会社 代表取締役 代 佐藤 孝 浩 彦 氏
許可番号	第6620004668号
許可期限	令和12年9月30日
産業廃棄物の種類	汚泥
最大保管高さ(深さ)	5.5m
最大保管容量	2,692m ³

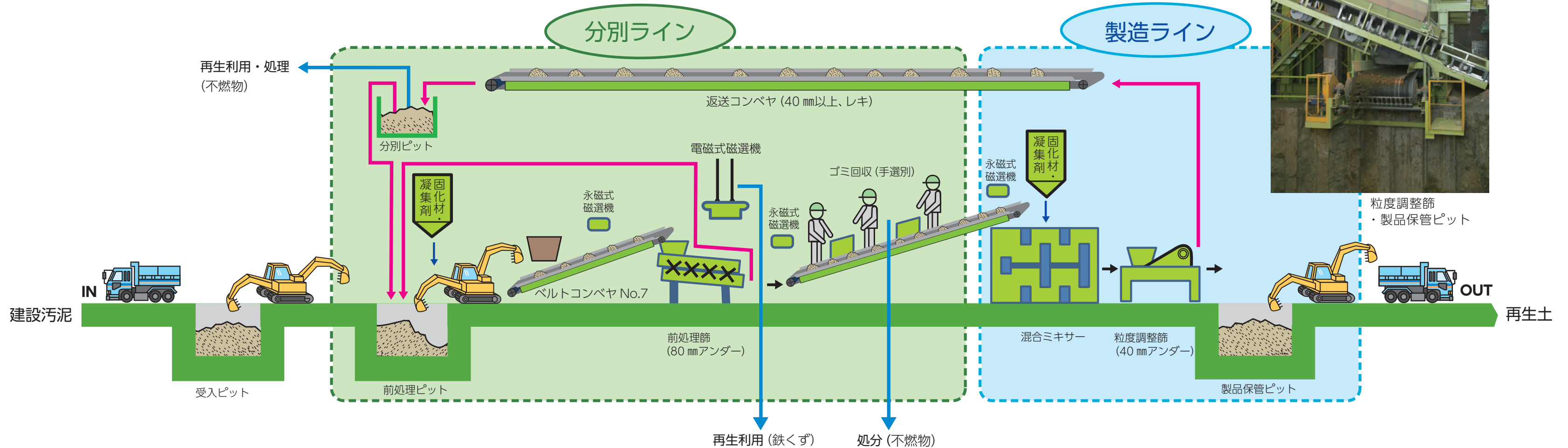
産業廃棄物処分業許可揭示板



産業廃棄物処分業許可証



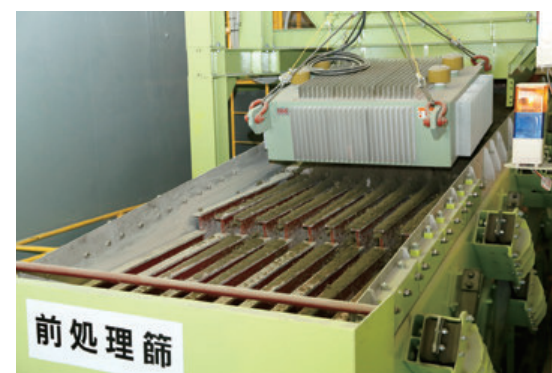
粒度調整篩・製品保管ピット



受入ピット



前処理ピット



前処理篩



ゴミ回収(手選別)



混合ミキサー